



2023 年 9 月期

# 通期決算説明会

2023 / 11 / 14

▪ 2023年 9月期 事業環境	3
▪ 2023年 9月期 通期連結業績	4
・ 2023年 9月期 通期連結業績（サマリ）	5
・ 2023年 9月期 通期連結業績（営業利益の増減要因分析）	6
・ 2023年 9月期 通期連結業績（クラウドインテグレーション事業）	7
・ 2023年 9月期 通期連結業績（クラウドサービス事業）	8
・ 2023年 9月期 通期連結業績（ライセンス&プロダクツ事業）	9
▪ 2024年 9月期 通期連結業績予想	10
・ 2024年 9月期 通期連結業績予想	11
・ 2024年 9月期 通期連結業績予想（営業利益の増減分析）	12
・ 中期経営計画の進捗状況	13
▪ 株主還元	14
・ 配当予想	15
▪ 2024年 9月期セグメント別業績予想	16
・ 2024年 9月期 重点施策	17
・ 2024年 9月期 セグメント別業績予想	18
▪ Appendix	19

## 顧客動向

### クラウドDX 本格化

- M365⇒インフラ移行・アプリ開発への需要シフト。クラウドERP需要拡大
- グローバルライセンス、官公庁案件
- ChatGPT活用拡大

01

## メーカー動向

### 生成AI 開発競争

- メーカー各社、生成AI開発を加速
- クラウドセキュリティへの投資拡大
- GPUの獲得競争

02

## 成長ポテンシャル

### クラウドAI提案力 強化

- グループ全体で社員が250名増  
大阪・沖縄オフィス移転
- M365 Copilot
- グローバル支援体制

03

1

# 2023年 9月期 通期連結業績

# 2023年 9月期 通期連結業績（サマリ）

2023年 9月期より連結決算に移行。増収増益で過去最高益を更新。

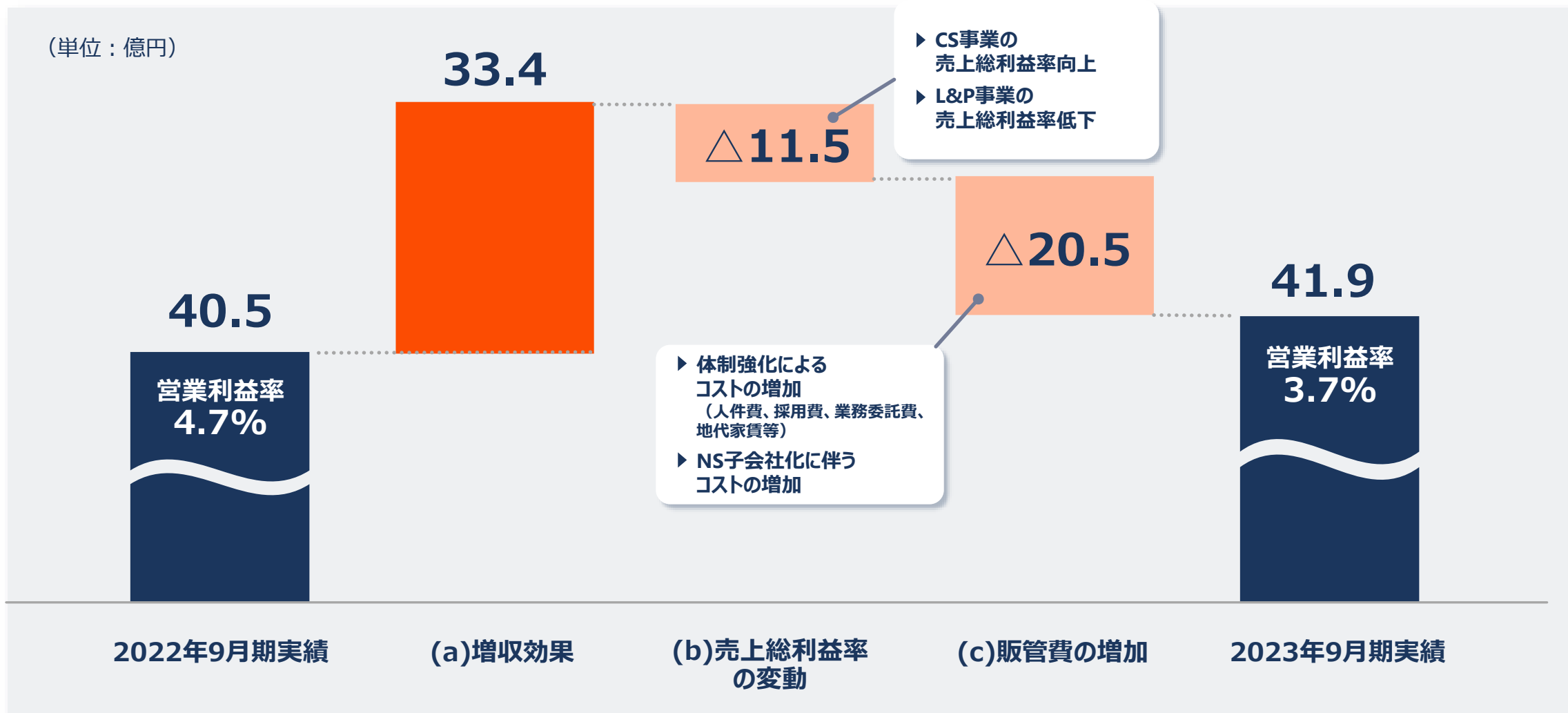
連結対象

株式会社ネクストスケープ<sup>○</sup>（連結子会社） 株式会社日テレWands（持分法を適用した関連会社）

		2022年9月期 単体	2023年9月期 連結	前期比 増減額	前期比 増減率	2023年9月期 単体
売上高	(百万円)	86,325	112,800	26,475	30.7%	110,647
売上総利益	(百万円)	10,877	13,077	2,199	20.2%	12,506
売上総利益率	(%)	12.6%	11.6%	△1.0%	-	11.3%
販管費及び一般管理費	(百万円)	6,825	8,884	2,059	30.2%	8,087
営業利益	(百万円)	4,052	4,192	140	3.5%	4,419
営業利益率	(%)	4.7%	3.7%	△1.0%	-	4.0%
営業外損益	(百万円)	200	156	△44	△21.8%	69
経常利益	(百万円)	4,252	4,349	97	2.3%	4,489
親会社株主に帰属する 当期純利益	(百万円)	2,647	3,350	703	26.6%	3,522
EBITDA	(百万円)	4,557	4,973	416	9.1%	4,952

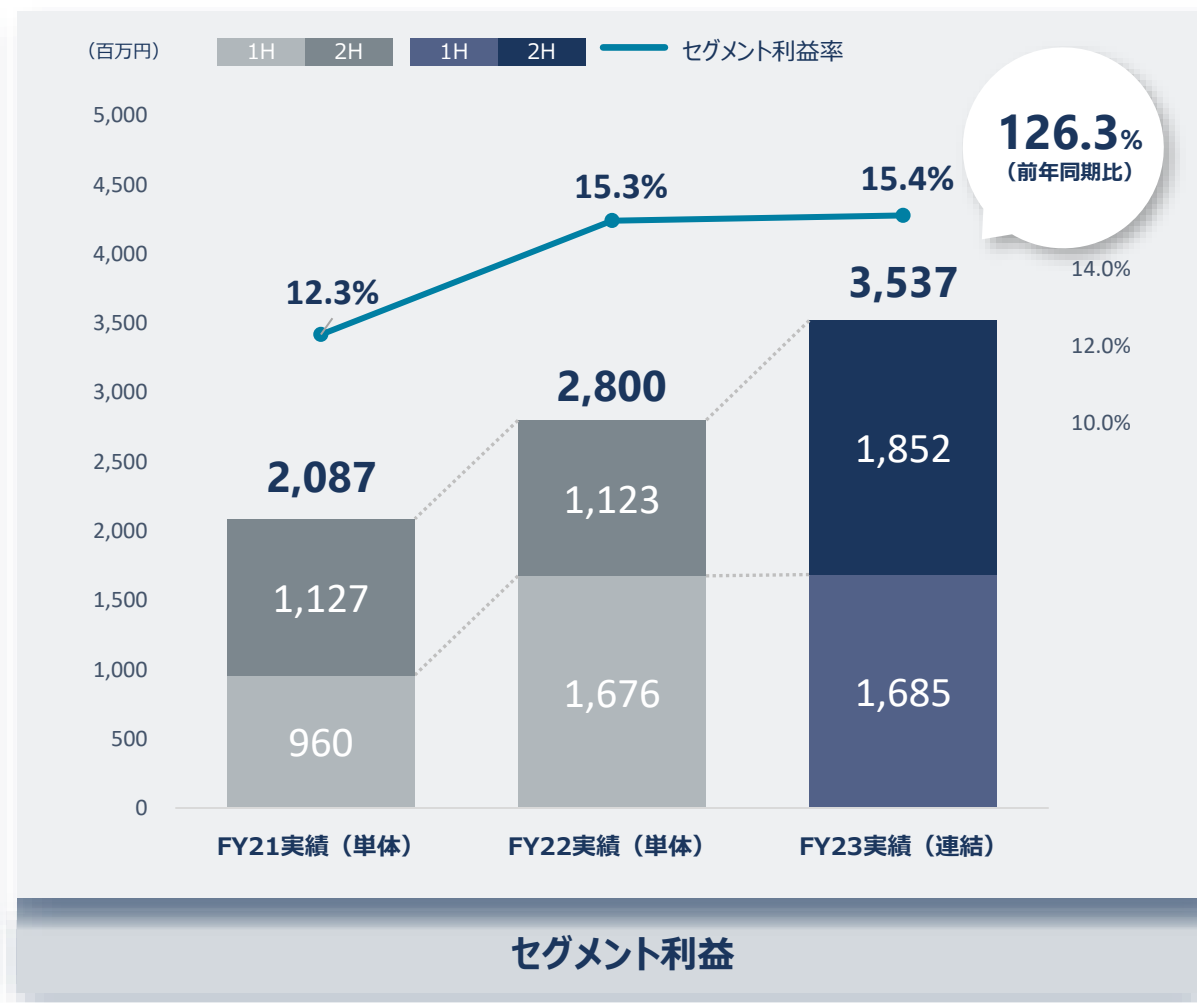
# 2023年9月期 通期連結業績（営業利益の増減要因分析）

事業拡大に伴い、販管費は増加  
L&P事業の新規大型ライセンス獲得先行により、売上総利益率が低下



# 2023年 9月期 通期連結業績（クラウドインテグレーション事業）

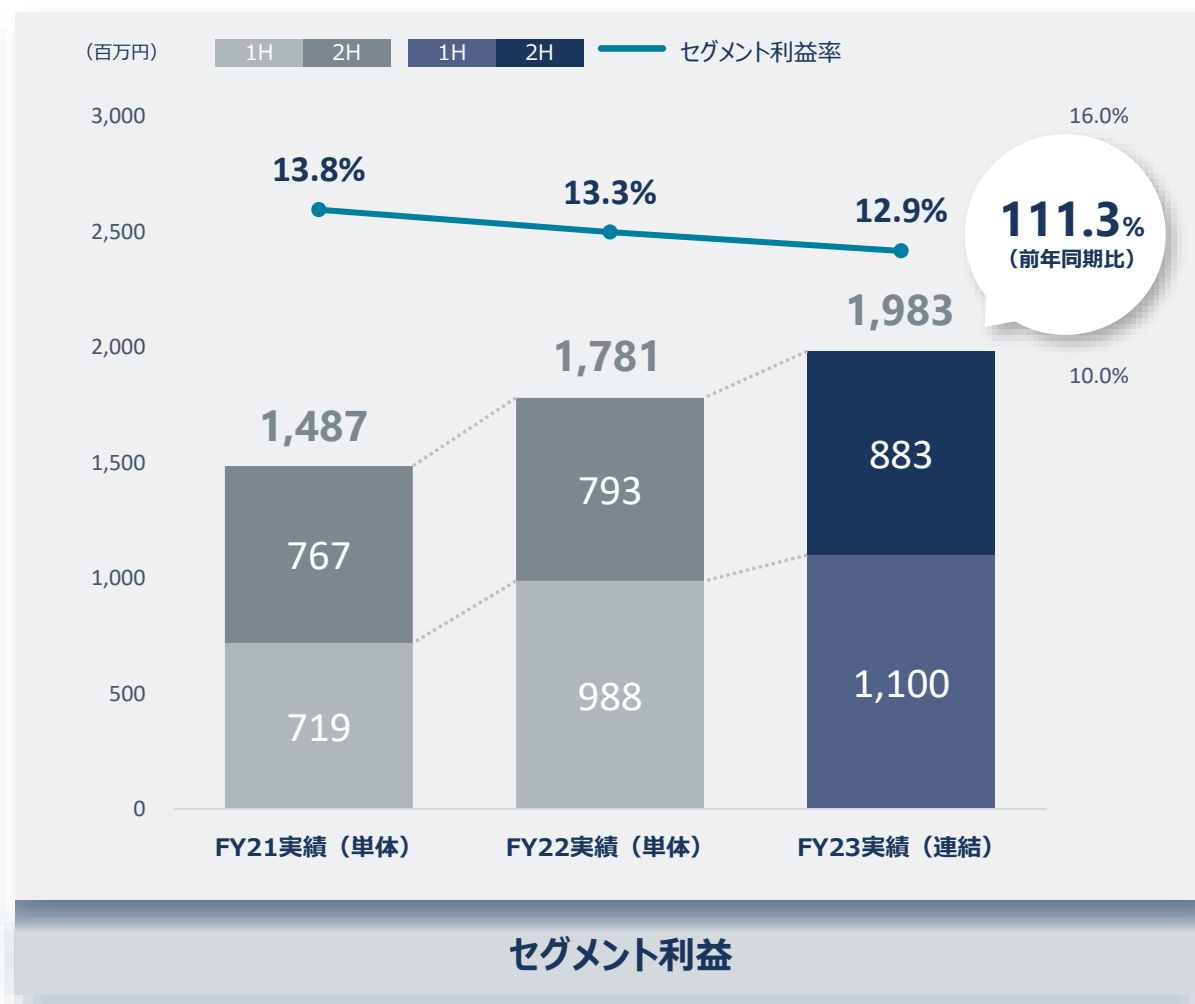
AzureやERP等のクラウド活用の案件が増加  
 ネクストスケープ社のグループ化が事業拡大に貢献



\* FY21およびFY22は非連結のため、参考値

# 2023年 9月期 通期連結業績（クラウドサービス事業）

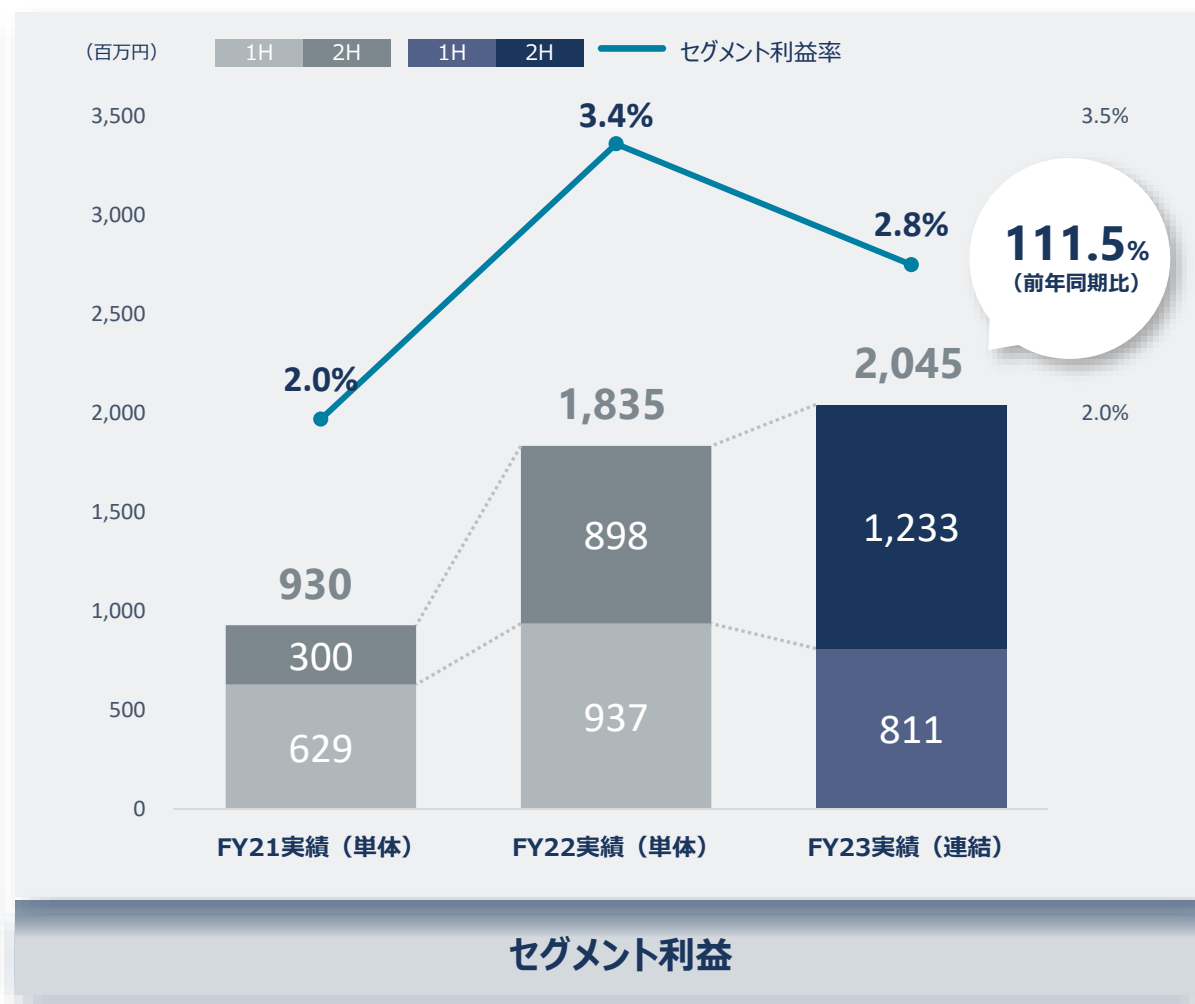
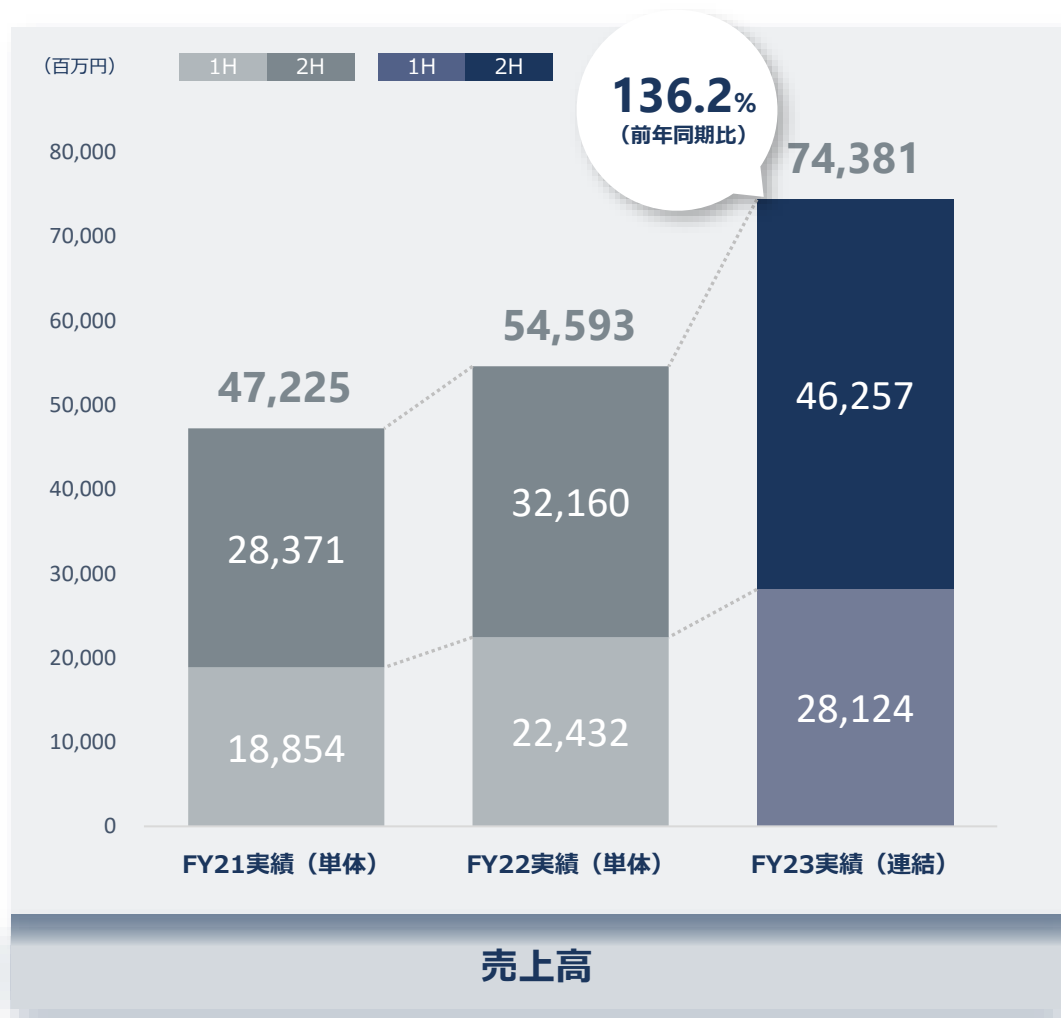
## クラウドの運用・保守案件を中心に順調に事業が拡大





# 2023年 9月期 通期連結業績（ライセンス&プロダクツ事業）

大型の新規ライセンス契約の獲得および物販販売の拡大が業績に寄与



\* FY21およびFY22は非連結のため、参考値

2

# 2024年 9 月期 通期連結業績予想

# 2024年 9月期 通期連結業績予想

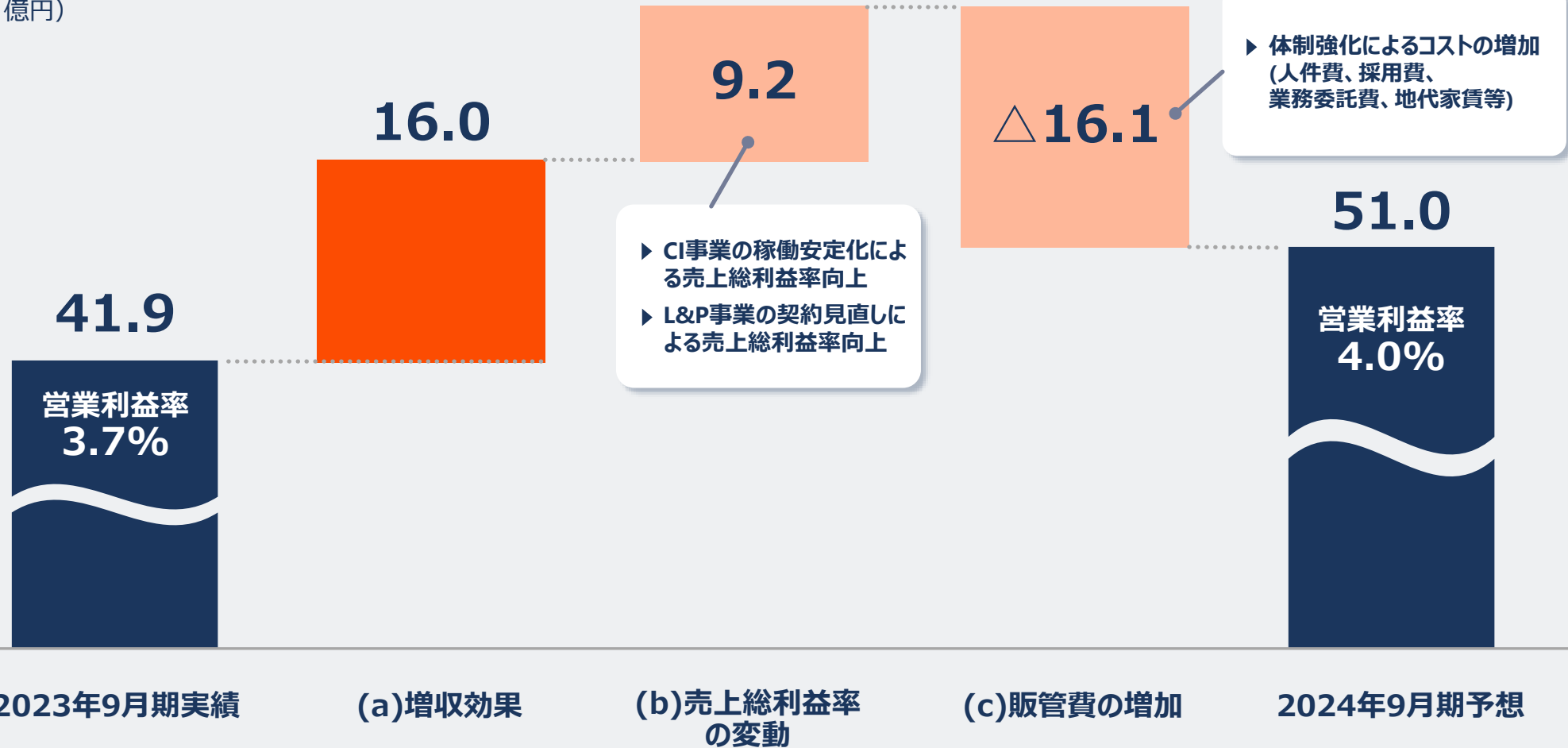
継続的な事業拡大による増収増益で、過去最高の売上・利益の更新を目指す

		FY24通期業績予想 連結	FY23通期実績 連結	前期比 増減	前期比 増減率
売上高	(百万円)	126,800	112,800	14,000	12.4%
売上総利益	(百万円)	15,600	13,077	2,523	19.3%
売上総利益率	(%)	12.3%	11.6%	0.7%	-
販管費及び一般管理費	(百万円)	10,500	8,884	1,616	18.2%
営業利益	(百万円)	5,100	4,192	908	21.6%
営業利益率	(%)	4.0%	3.7%	0.3%	-
営業外損益	(百万円)	0	156	△156	-
経常利益	(百万円)	5,100	4,349	751	17.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(百万円)	3,450	3,350	100	3.0%
EBITDA	(百万円)	6,200	4,973	1,227	24.7%

# 2024年9月期 通期連結業績予想（営業利益の増減分析）

売上の拡大による増益に加え、各事業の売上総利益率の改善により、  
今後の事業拡大を見据えた人件費等の増加を吸収し、増益予想

(単位：億円)



# ◆ 中期経営計画の進捗状況

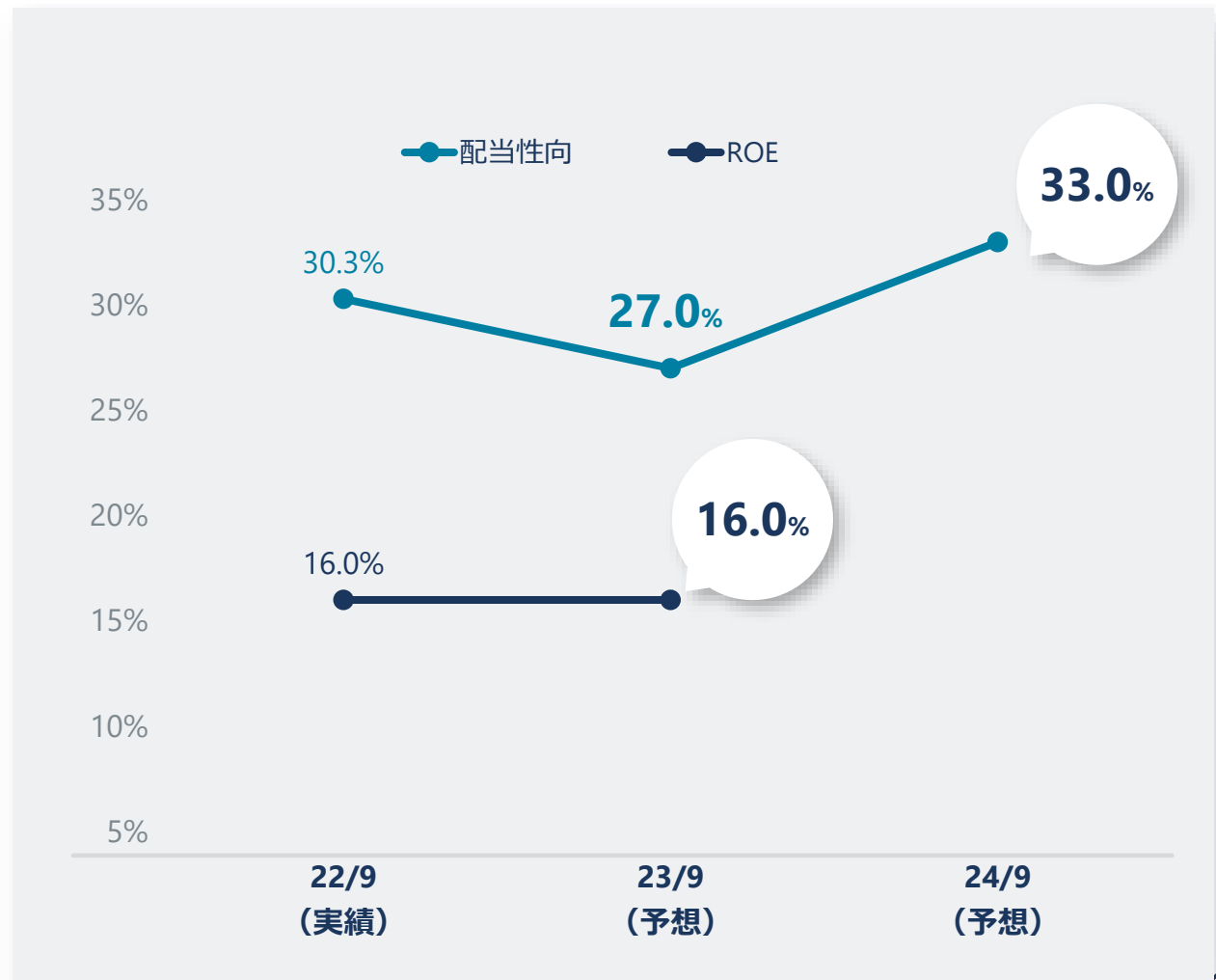
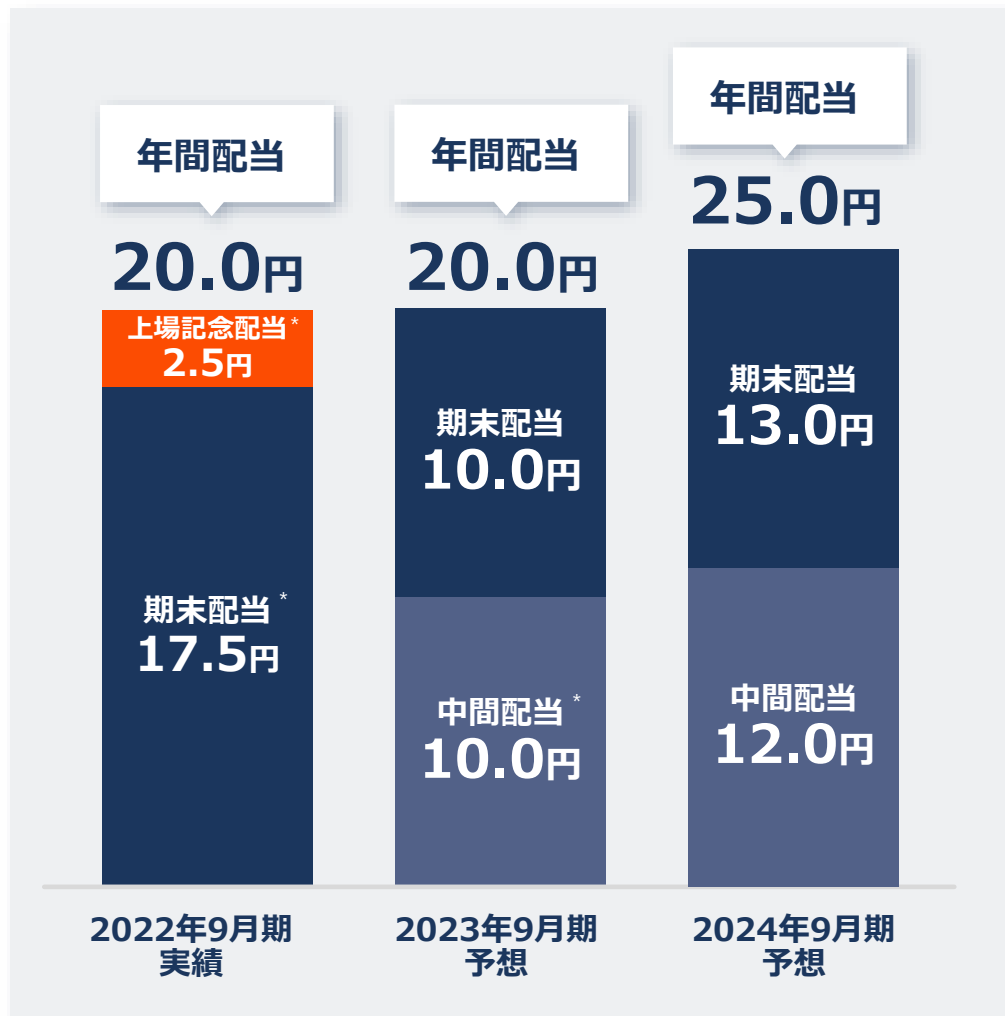
ライセンス&プロダクツ事業の拡大により、売上は中計を上回る進捗  
一方、事業ポートフォリオおよび事業環境の変化への対応により、コストが先行

		FY23中計 連結	FY23実績 連結	FY24中計 連結	FY24予想 連結	FY25中計 連結
売上高	(百万円)	101,703	112,800	112,500	126,800	124,400
中計進捗率	(%)		111%		113%	
営業利益	(百万円)	4,667	4,192	6,700	5,100	8,900
中計進捗率	(%)		90%		76%	
営業利益率	(%)	4.6%	3.7%	6.0%	4.0%	7.2%

3

# 株主還元

2023年9月期は、期初予想通りで年間配当20円を予定  
 2024年9月期は、増益予想に伴い、年間配当25円の増配予想



\* 当社は、2023年4月1日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割。  
 本資料においては、2022年9月期の期首に当該分割が行われたものとして記載。

4

# 2024年 9月期 セグメント別業績予想



# ◆ 2024年 9月期 重点施策

	FY23振り返り	FY24重点施策
クラウド インテグレーション	<ul style="list-style-type: none"><li>・ M365構築案件の需要伸び悩み</li><li>・ ハイブリッドインフラ需要の拡大</li><li>・ セキュリティビジネスのサービス化対応</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ハイブリッドインフラ需要への対応</li><li>・ 事業部門へのビジネス展開</li><li>・ 生成AIの活用促進 +ネクストスケープとの協業加速</li></ul>
クラウド サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 常駐型ビジネスの引き合い増加</li><li>・ 自社サービスの開発/販売体制構築</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ グローバルサポート拡大</li><li>・ JBS独自のSaaSサービス拡充</li></ul>
ライセンス &プロダクツ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 大型ライセンスの受注増加</li><li>・ ライセンスビジネスの収益性低下</li><li>・ グローバル販売体制の強化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ SMC顧客への新規ライセンス開拓</li><li>・ グローバルライセンス拡大</li><li>・ メーカーとのアライアンス強化</li></ul>

# 2024年 9月期 セグメント別業績予想

## 各事業セグメントにおいて、増収増益を予想

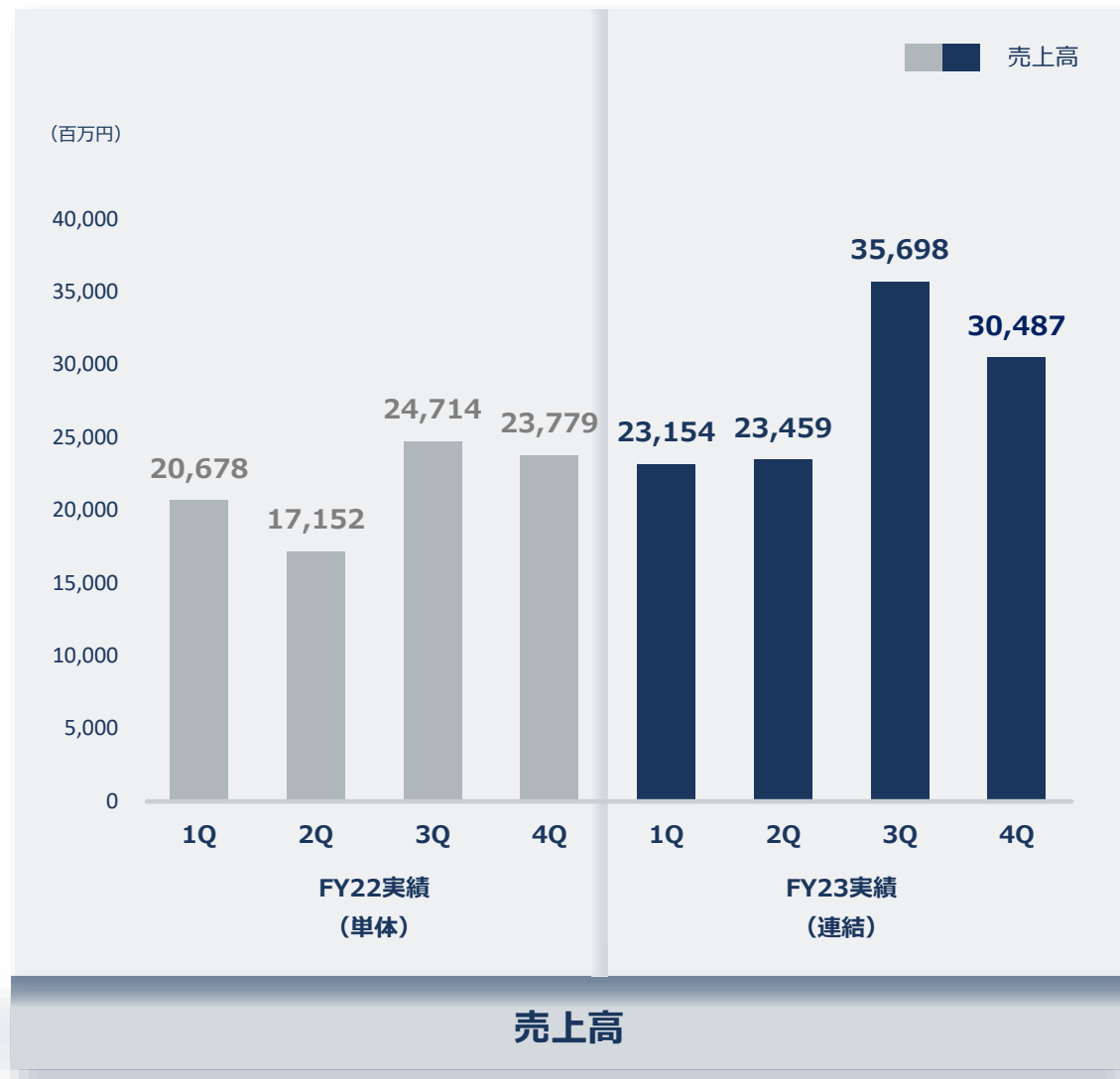
事業セグメント	FY24業績予想	FY23通期実績	前期比	前期比
	連結 セグメント売上 セグメント利益/営業利益	連結 セグメント売上 セグメント利益/営業利益	増減 セグメント売上 セグメント利益/営業利益	増減率 セグメント売上 セグメント利益/営業利益
クラウド インテグレーション	242億円 39.2億円	230億円 35.3億円	12億円 3.9億円	5.1% 10.8%
クラウド サービス	184億円 20.5億円	154億円 19.8億円	30億円 0.7億円	19.6% 3.3%
ライセンス &プロダクツ	842億円 28.6億円	743億円 20.4億円	99億円 8.2億円	13.2% 39.8%
全社費用	- △37.3億円	- △33.8億円	- △3.5億円	- -
合計	1,268億円 51.0億円	1,128億円 41.9億円	140億円 9.1億円	12.4% 21.6%

5



# Appendix

# ◆ 連結業績（四半期業績推移）

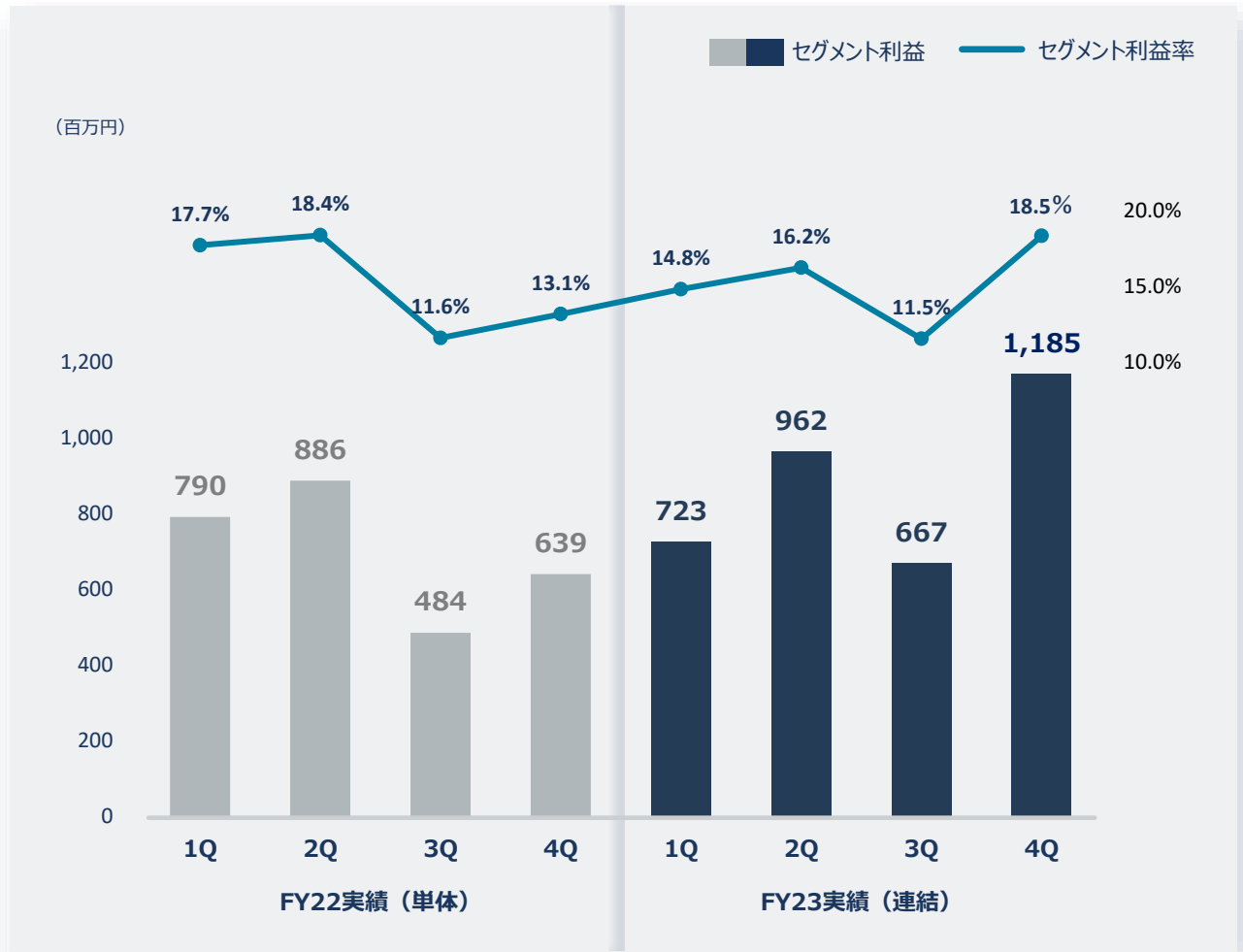


\* FY22は非連結のため、参考値

# クラウドインテグレーション事業（四半期業績推移）



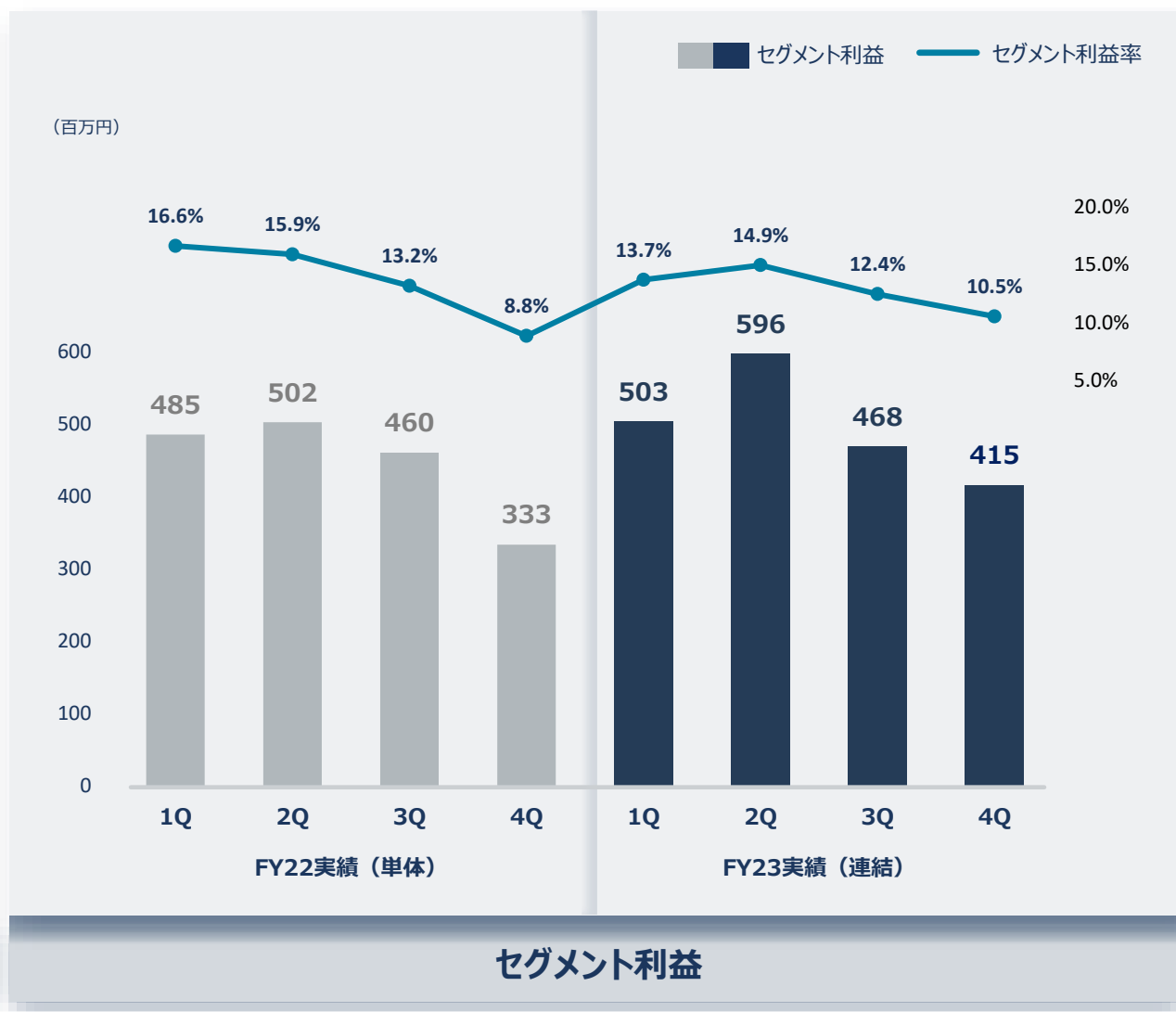
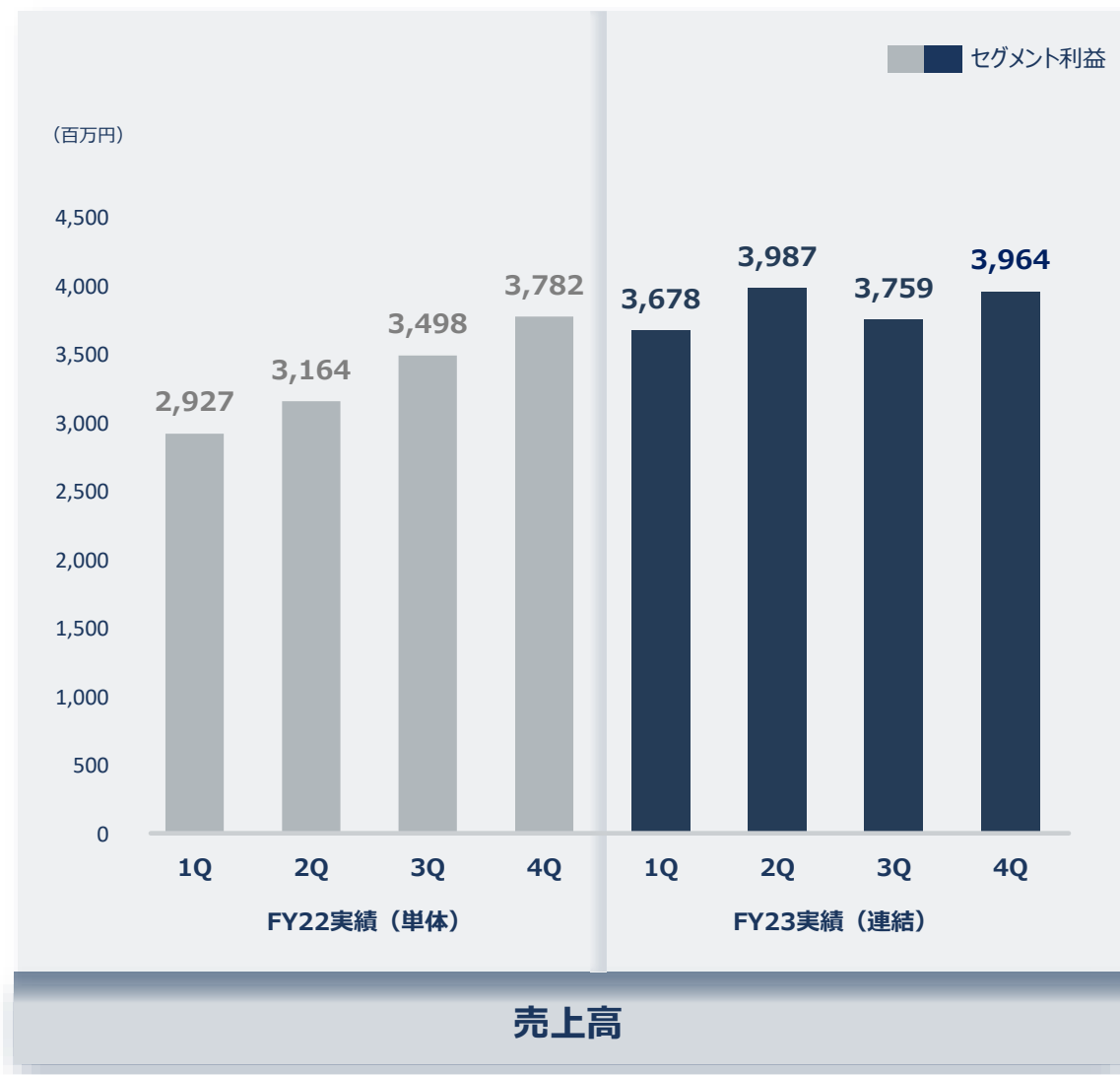
売上高



セグメント利益

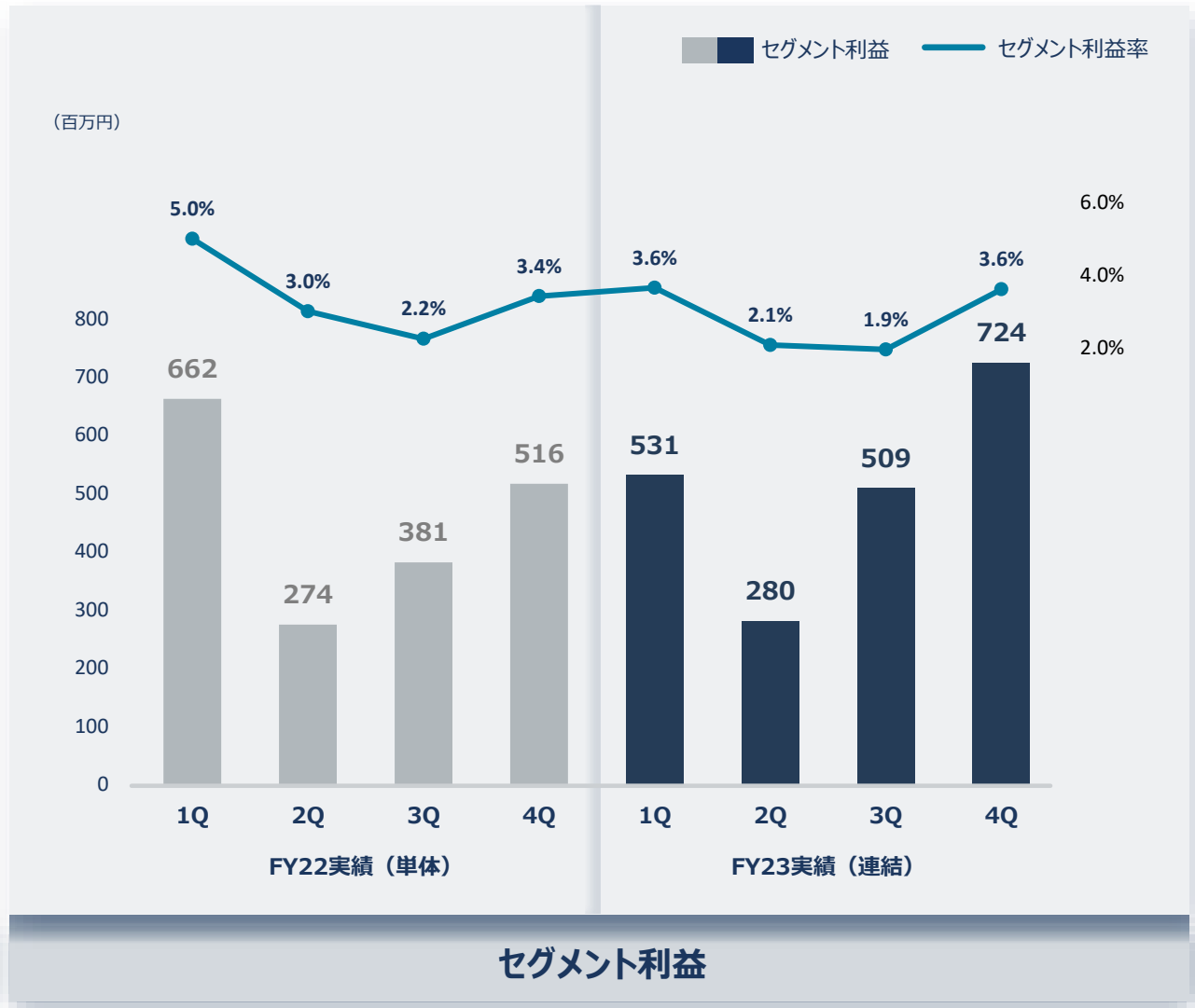
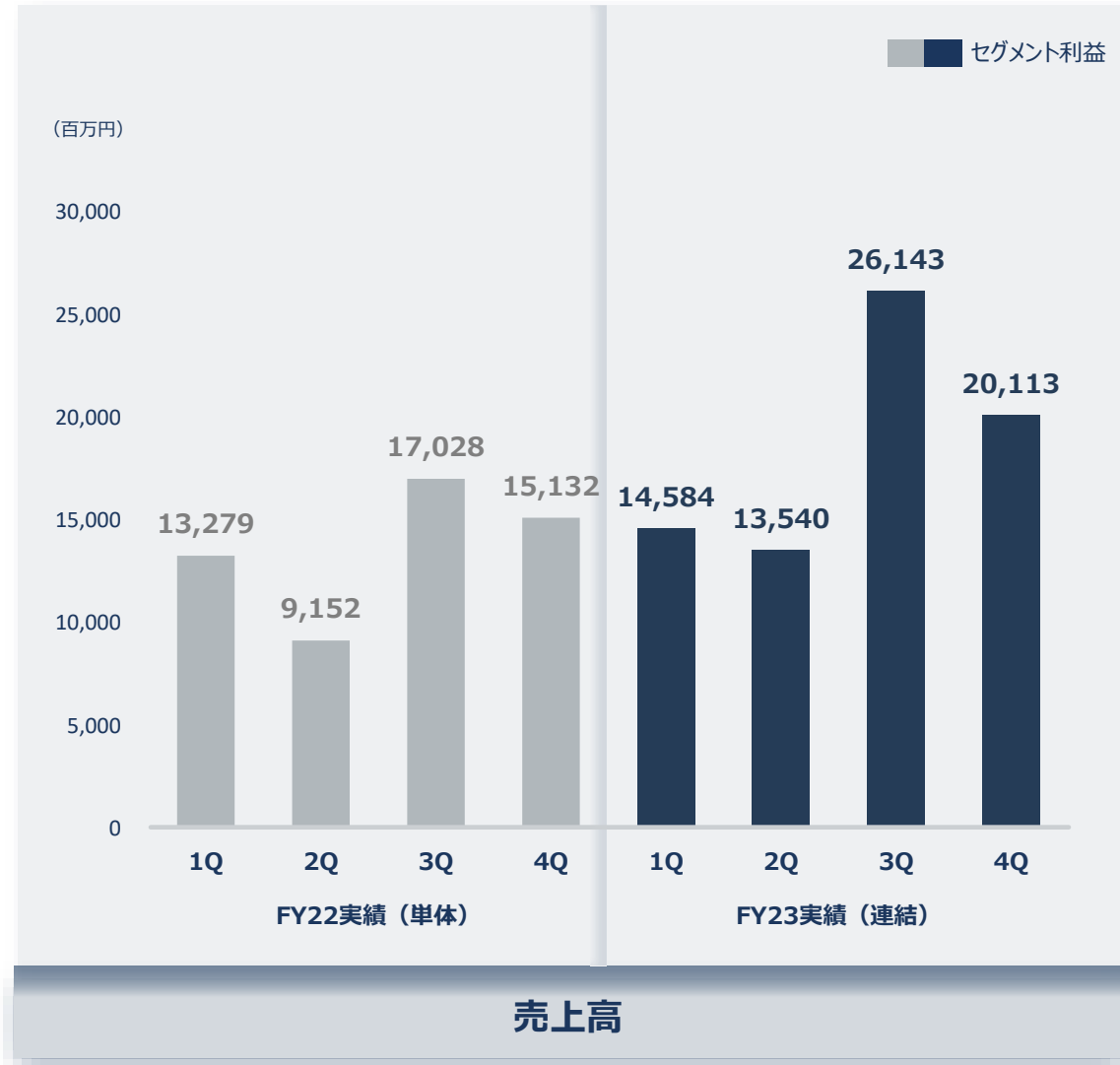
\* FY22は非連結のため、参考値

# クラウドサービス事業（四半期業績推移）



\* FY22は非連結のため、参考値

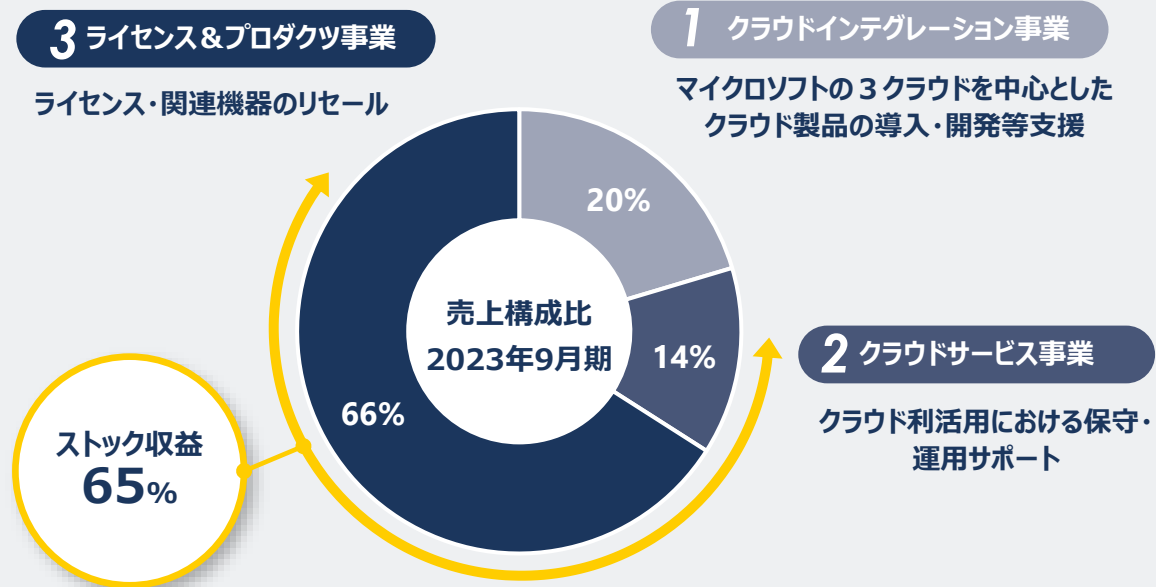
# ライセンス&プロダクツ事業（四半期業績推移）



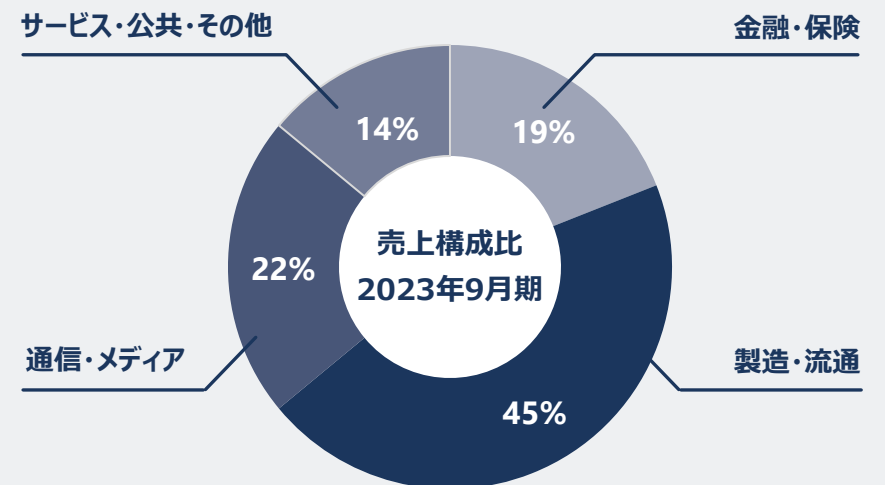
\* FY22は非連結のため、参考値

ストック収益比率は引き続き拡大、業種別では製造・流通の構成比が拡大

## 事業セグメント別



## 業種別売上構成比

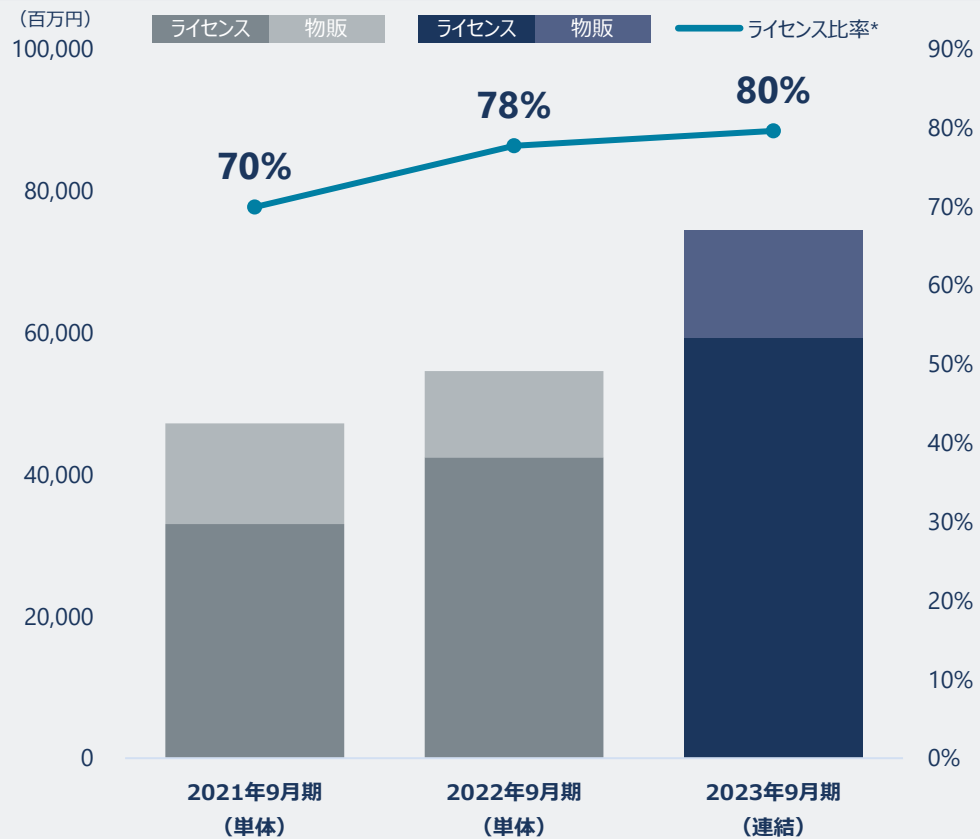




# Microsoft ライセンスの売上高比率およびID数の推移

ID数の拡大が順調に進み、顧客基盤がより強固に

## Microsoft ライセンス 売上高比率の推移

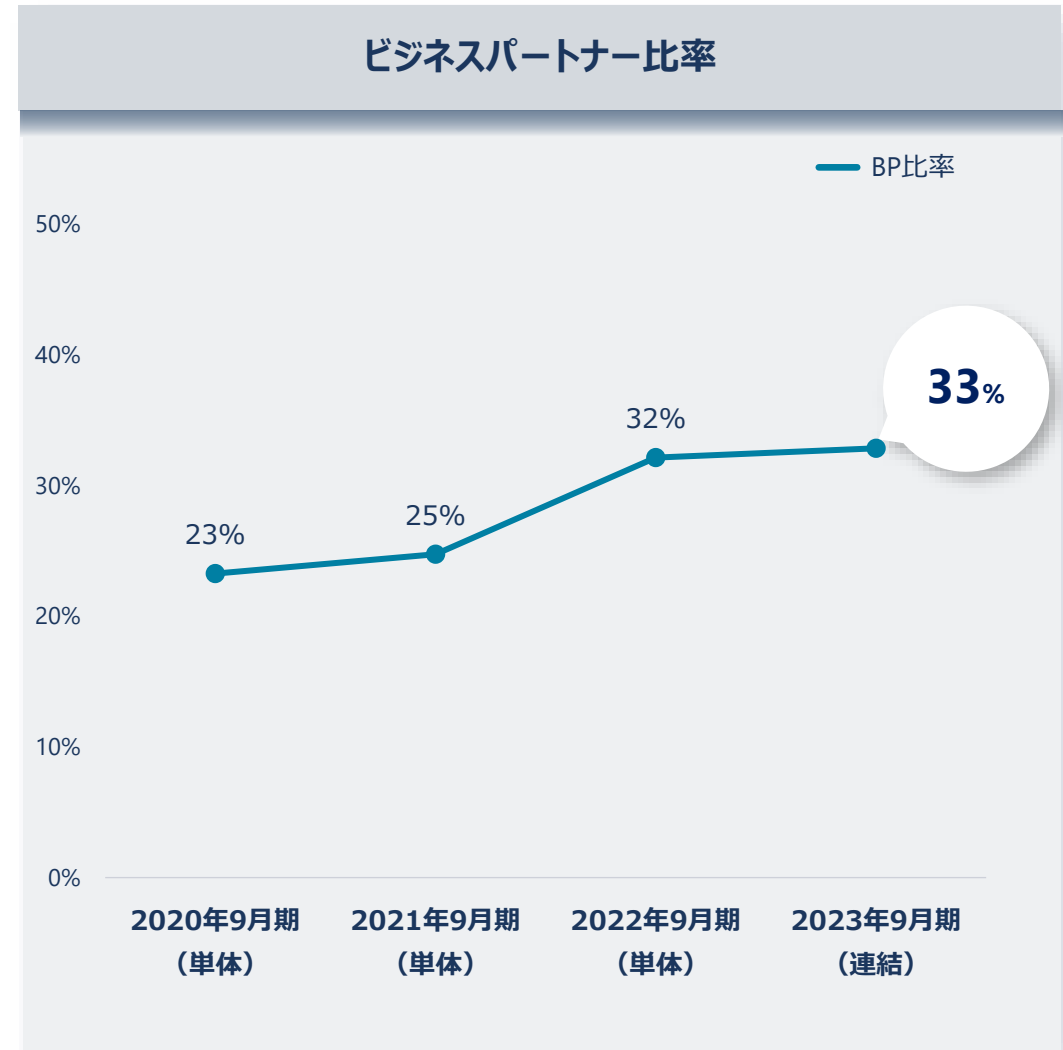
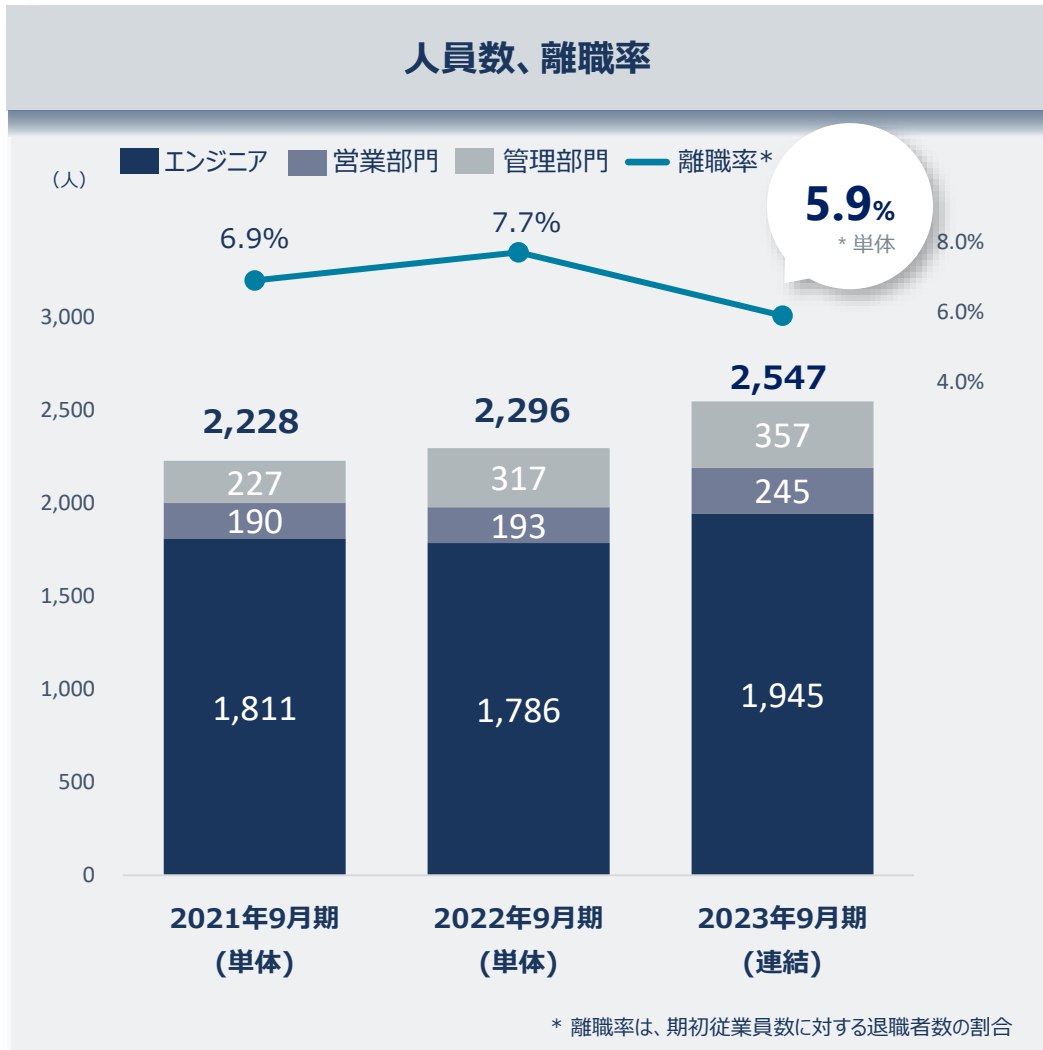


\* ライセンス&プロダクツ事業における Microsoft ライセンス売上高の比率

## Microsoft 365 ID 数の推移



## 採用は順調に進んだことに加え、離職率の低下により、人員体制の強化は着実に進展



## Open AIの顧客導入を推進に加え、Crayonとグローバル市場でのパートナー契約締結

### Open AIの顧客導入を推進

#### 導入事例 ①

総合エンタテインメント企業 **セガサミー様**

約6000  
ユーザー

SEGA Sammy

Azure OpenAI Service の導入による  
セキュアな生成 AI 活用を支援

#### 導入事例 ②

海運業を主軸とする物流企業 **川崎汽船様**

約3000  
ユーザー

K LINE  
川崎汽船株式会社

アイプリシティ チャット

Powered by ChatGPT APIを導入

### ノルウェー「Crayon」とグローバル市場で戦略的業務提携契約を締結

**Crayon社**

世界TOP10に入るマイクロソフトパートナー、世界46か所55拠点で活動

JBSの海外4拠点に加え、Crayonの活動拠点を合わせて

世界中でマイクロソフトライセンスやグローバルヘルプデスク（多言語、24/365）の提供開始



# セキュアファイル転送アプリ metis fiebie



Microsoft Office Outlook や Microsoft Teams にアドオンするだけで、社外の方と簡単セキュアなファイル送信・収集を実現

## サービス概要



## ■ メリット (パスワード付きZIPファイルとの比較)

### セキュリティ

パスワードは自動生成  
有効期限付きの  
ワンタイムパスワードを採用

### 利便性

送信されたファイルは  
社外の方がモバイルで  
確認可能

### ウイルス対策

ウイルス検出エンジンが  
搭載された  
Microsoft365  
環境を利用

## ■ 3つの特長



Microsoft 365の  
ID, PWを利用可能



外部サービスに  
ファイルを保存しない



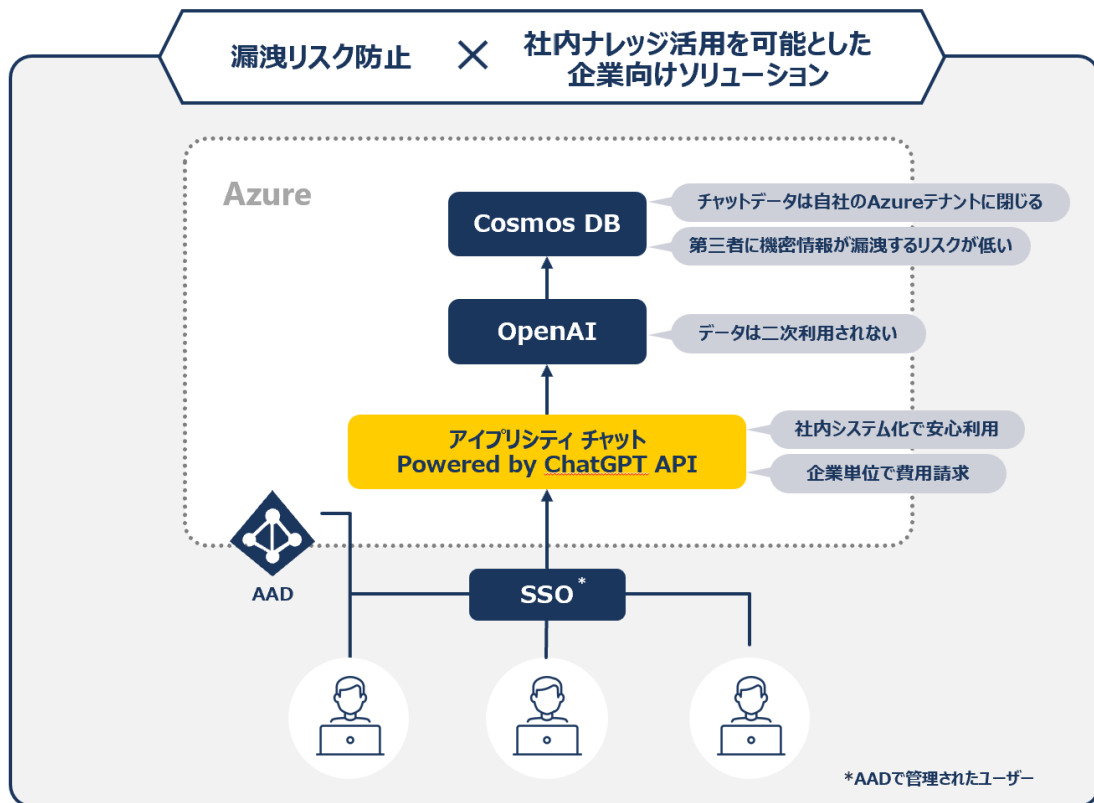
利用ログが残り、  
万が一の場合も安心

# ◆ JBSの生成AIへの取り組み

2023年  
4月  
リリース

## 「アイプリシティ チャット Powered by ChatGPT API」

「ChatGPT」導入コンサルティングに加えて、  
企業内で閉じた安全な環境ですぐに利用できる「ChatGPT」アプリのサービス



2023年  
11月  
リリース予定

## Copilot NAVI

M365 Copilot導入～活用のファーストステップに伴走する  
定着化のためのサービス

### トレーニング動画・概要ドキュメント



- Copilot導入後、ユーザーがすぐに活用できるようにトレーニング動画を提供
- M365 Copilotの弊社ナレッジ、実績、お役立ち情報をドキュメントに掲載

### Microsoft 365 Copilotが提供する機能例

Teams	Word	Excel	Outlook	PowerPoint
議論された会議の概要を生成	既存ファイルの文章を使用して執筆、編集、要約、作成が可能	データの分析と探索を支援	受信トレイとメッセージ内で連携し、選択したメールの返信を作成	アイデアを視覚的に魅力的なプレゼンテーションに

## 将来の見通しに関する注意事項

この資料は、将来の見通しに関する記述を含んでいます。予想値を含めこれら将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいた当社の判断によるものです。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、予測困難なリスクや不確実性を内包するものです。したがって、実際の業績等は、これら種々の要因によって見通しと異なる結果となることがあります。

当社は、将来の事象や新たな情報等を反映して、将来の見通しに関する記述を更新したり改訂したりする義務を負いません。

### 【本資料に関するお問い合わせ先】

日本ビジネスシステムズ株式会社 IR室

e-mail: [ir@jbs.com](mailto:ir@jbs.com)

URL : <https://www.jbs.co.jp>

The logo for JBS, featuring a stylized yellow 'J' followed by the letters 'BS' in a dark blue, sans-serif font. The background is a light gray, geometric, low-poly landscape with several dark blue and yellow cubes scattered throughout.

# JBS

優れたテクノロジーを、親しみやすく